

## 保護者の方へ

# 「親子で楽しむオンライン鑑賞ワークショップ」を 楽しんでいただくために

－実施ガイド－

「親子で楽しむオンライン映画鑑賞ワークショップ」は休校中の小中学生と、保護者の皆様に向けて、ショートフィルム専門のオンライン映画館「Brillia SHORTSHORTS THEATER ONLINE」(以下 BSSTO) と、こども向け映画ワークショップを 16 年間実践してきた団体(一社)こども映画教室、早稲田大学基幹理工学部表現工学科土田・是枝研究室の共同企画として作成しました。

1 本 10 分ほどのショートフィルム(短編映画)の鑑賞後、無料でダウンロードできるワークシートをもとに、物語の背景についての理解を深めたり、親子でコミュニケーションを図ったりできる内容となっています。

ワークショップはダウンロードいただいたワークシートを使用して、それぞれのご家庭でお子様と保護者の皆さまが、好きな時間に体験いただくことができます。本ガイドでは保護者の方向けに各ワークの狙いや実施のポイントをまとめました。ワークショップの実施の前に、ご一読ください。

---

### ◆「実験☆観たのはホントに同じ映画?!」 ※全作品共通のワーク

このワークは…

- 1) いま観た映画を思い出し → 記憶を脳内に再現
- 2) クイズの出題者に質問をして → コミュニケーション
- 3) 映画を共有する → 違いを感じる

そんなことを楽しむ実験です。

ぜひお友達やご家族でクイズを出し合ってみてください。選ぶシーンが同じだったり、違ったりするでしょう。その違いを楽しんでください。映画をより深く楽しむことができ、お互いのことをより深く知ることができるかもしれません。

## ◆『ゴーストのおいしいレシピ』ふしぎなクイズ

このワークシートでは、鑑賞した作品についてのクイズを出題しています。ただこのクイズには、「正解が存在しない問題」がいくつもあります。その「正解が存在しない問題」に挑戦して生み出された答えには、お子さんが映画を観て考えたこと・感じたことがたくさん含まれています。保護者の方には、ぜひその答えを楽しんでいただけると嬉しいです。

またお友達やご家族と一緒にクイズを解いてみると、人によって異なる答えが出てくると思います。

注目するところの違いの問いかけ「映画のどこからそう思ったの？」

感じるものの違いの問いかけ「どうしてそう思ったの？」

など、会話をしながら、この「正解が存在しない問題」を楽しんでいただけたら幸いです。

回答：

【Q1】お釣りのコイン

【Q2】3人（ゲルダ・スタイン、フレデリコ、ソフィー）

【Q3】正解はひとつではありません。自由に回答いただいて大丈夫です。

【Q4】正解はひとつではありません。自由に回答いただいて大丈夫です。

【Q5】正解はひとつではありません。自由に回答いただいて大丈夫です。

【Q6】正解はひとつではありません。自由に回答いただいて大丈夫です。

【Q7】「どんな思いをこめるか」

【Q8】正解はひとつではありません。自由に回答いただいて大丈夫です。

【Q9】正解はひとつではありません。自由に回答いただいて大丈夫です。

## ◆「映画とゆうれい」「映画と記憶」「入れかわる映画」「映画と夢のマシン」

これらのワークシートでは、映画をふりかえったあと、鑑賞した映画の題材に沿って自分でも物語づくりに挑戦します。自由な発想で物語を作り出す楽しさを感じてもらいたいと思っています。

このワークシートでも、お友達やご家族でそれぞれ挑戦してみて、出来上がった物語をお互いに見せ合うと、より一層楽しめると思います。

企画名：親子で楽しむオンライン鑑賞ワークショップ

企画：

Brillia SHORTSHORTS THEATER ONLINE、一般社団法人こども映画教室、早稲田大学基幹理工学部表現工学科土田・是枝研究室

お問い合わせ：

Brillia SHORTSHORTS THEATER ONLINE 編集部（株式会社ビジュアルボイス内）

Mail : otoiawase@v-voice.jp